

協働事業に関する企画書

団体名 ジョイスタディー

1 事業名	「ひとりひとりに寄り添う学習支援事業」ジョイスタディー
2 事業の詳細	小学生・中学生への学習の補習 不登校の児童生徒への支援 (引きこもり青年の社会復帰支援) 保護者への教育相談・カウンセリング 教育講演会
3 実施体制	小中学生への学習の補習～火曜日と金曜日の5:00～7:00 不登校児童生徒への支援～随時 保護者への教育相談・カウンセリング～随時 教育講演会～1回/年
4 役割分担	【提案団体の役割】 小学生・中学生への学習の補習 不登校の児童生徒への支援 (引きこもり青年の社会復帰支援) 保護者への教育相談・カウンセリング
	【市の役割】 広報 資金援助 情報提供(教育講演会講師・不登校児童生徒) 相談
5 協働の効果	① 共同により近隣の学校に広報することができるので、本当に手を差し伸べるべき子どもを見つけやすい。② 教育センター等公の教育相談機関に地理的、時間的に通いにくい立場にいる児童、生徒が、安心して利用できる。③ 金銭的にバックアップが得られ、事業が安定する。
6 事業のアピールポイント	①低費のために、低所得者でも通うことができる。 ②少人数のために、きめ細かい指導ができる。 ③指導者はリタイアの教員でベテランである。 ④教員志望の学生が指導者のために熱意がある。 ⑤県の上級カウンセリングを受講したスタッフがいて、児童と保護者の教育カウンセリングをすることができる。 ⑥教会の空き部屋を借りるために、運営資金を抑えられる